

浄化槽 とやま

2026
No. 99
令和8年1月



あさひ舟川「春の四重奏」@ (公社)とやま観光推進機構



年頭のご挨拶

公益社団法人 富山県浄化槽協会

会長 上田 勝朗

(一般社団法人 全国浄化槽団体連合会 会長)



令和8年、新年あけましておめでとうございます。

1年の半分ぐらい暑かった令和7年は何だったのかと思うくらい秋が短く冬になったように思います。

この2年間の能登半島地震と豪雨災害の復旧・復興応援を経験して、下水道管の被害は多かったのですが、浄化槽の被害はこれまで経験したことが無い大きな被害でした。

昨年夏に輪島に会社のある石川県浄化槽協会の沢田専務理事の案内で現場を見に行きました。輪島への道路の状況を見ると10年はかかりそうだと感じました。復旧復興にかかる時間と人口減少を考えるといくら魅力ある能登半島でもこれまでの観光や産業を支えていくのは大変な情熱や支援が必要だと思えます。

新年に入って日本廃棄物団体連合会(19団体)の賀詞交換会があり、副会長として挨拶もさせていただきました。環境省からは事務次官をはじめ幹部の皆さんもたくさん来ておりましたが、上田つながりで事務次官と長時間話をしま

した。話の終わりにいつでも部屋に来てくださいと言われたので、私はいろいろな情報をもって1月中に行きます。ほかにも資源循環局長をはじめ各課長さんと話す機会も多く、毎年県内15市町村をまわって聞いた行政の現場の課題や業界の現場の話を話題にして、全浄連としての提案を伝えています。

昨年3月、参議院の予算委員会において、石破総理が「持続可能な汚水処理の分散型を含め、最適なインフラとして線をつながるインフラから点で賄う浄化槽の方法も考えていく」と今までに無い答弁をされました。また新年度において、議員会館の会議室で国会議員の皆さんに浄化槽に興味をもってもらえるようなセミナーを開催したいと準備をしています。同じように富山県議会においても開催できればと考えています。

能登半島の災害が2年を経過したところで、もっとスピード感をもった災害応援ができるように、同じ苦勞をしなくても良いように、浄化槽の工事にしても同じ被害にならないための工

事方法など、この経験を記録に残し、応援態勢や方法、連絡網についても北信越の浄化槽団体と清掃団体の10団体で応援協定を結ぶ準備を進めています。業界としての社会的責任を感じながら、災害時における業界の復旧復興対応スピードと対応内容の充実を図り、業界の信頼向上やイメージアップに繋げていきたいと考えています。

今、全国浄化槽団体連合会が県内の集落排水施設を浄化槽へ転換する事業についてコンサルタント業務を行っています。能登半島の被災地においても下水道管の被害が大きかった市で浄化槽への転換のためのコンサル事業が始まりました。人口減少が一番大きな理由ですが、下水道管の老朽化に加えて、各家庭のトイレや台所で節水が進んでいるため下水道事業の収入減少が予想され、総務省においても下水道事業会計に対して厳しく指導されるようになってきました。

浄化槽と下水道は適材適所、ベストミックス、費用対効果で生活排水処理を行っていかねばならないと思っています。最近の報道で下水道計画の三分の一が浄化槽計画に転換したとありました。ますます浄化槽の責任が大きくなってきたと感じています。これからの浄化槽整備は、個人ではなく、下水道と同じように公共浄化槽として進めるべきだと考えます。これまで

下水道整備区域は行政が計画から維持管理まで行い、浄化槽は個人に一部の補助がありますが、下水道とは比較にならない費用負担をしています。一部の市では同じ住民でありながら不平等だということで補助金を出しておられます。全浄連の要望でそういう市に国も支援するようになりました。会長になった年から12年間、毎年市町村長にこのような事例の説明をしてまわっています。それぞれ生活排水対策の課題があり、国への要望の参考にしています。

トイレだけの単独処理浄化槽から生活排水全部を処理する合併処理浄化槽への転換を進めています。その工事を監督する浄化槽設備士が資格を取得後、一度も研修を受けていない人が多く、日々進歩している技術を知らないまま経験だけで業務を行ってはいけなと思っています。能登半島地震で被害を大きくしたのは液状化でした。そのような現場での施工は対策が必要です。技術を高めて欲しいと思います。職人気質の技術者であって欲しいと願っています。現在、浄化槽法の改正も進めています。節水型の設備が多くなっている中で、排水管の勾配もこのままではいけないと考えています。宅内配管について、管工事業界とも情報交換したいと考えています。

下水道から浄化槽への転換がこれから進みます。浄化槽の信頼向上が大きなテーマです。

年頭のご挨拶

富山県生活環境文化部長 杉田 聡



令和8年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

公益社団法人富山県浄化槽協会の皆様には、ご健勝で新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

貴協会の皆様には、日頃から、浄化槽の普及や維持管理の推進、法定検査の受検率向上の取り組みにご尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、浄化槽は、優れた汚水処理能力を有し、人口減少が進む社会においても、地域の実情や県民ニーズに柔軟に対応できる分散型の汚水処理システムとして、本県の清らかな水環境の保全と快適な生活の実現に大きな役割を果たしています。

一方で、浄化槽の信頼性を向上するためには、適切な維持管理を実施し、必要に応じて入替や補修等を行うことが不可欠です。このため国においては、老朽化による漏水、破損等でそのまま放置すれば生活環境や公衆衛生に支障が生じるおそれのある単独処理浄化槽を「特定既存単独処理浄化槽」として浄化槽法に位置付け、昨年、その判定

基準を指針で明確化したところです。県におきましては、法及び指針の趣旨を踏まえ、関係機関と連携し、合併処理浄化槽への転換や漏水の補修等の適切な実施について徹底に努めているところです。

また県では昨年末、人口減少・少子高齢化や激甚化する自然災害など、社会情勢が大きく変化している中で、県民の皆様と共に10年後の富山県を描き、共に実現する新たな総合計画を策定したところです。浄化槽は、本県の良好な水環境の保全に、今後も欠かすことのできない社会インフラであることから、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、公益社団法人富山県浄化槽協会の限りないご発展と、会員の皆様方のますますのご健康、ご活躍、ご多幸を心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

年頭のご挨拶

富山県合併処理浄化槽普及促進協議会

富山市環境部長 山 森 豊



令和8年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

公益社団法人富山県浄化槽協会並びに協会会員の皆様におかれましては、日頃から環境行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、貴協会におかれましては、浄化槽の適正な維持管理の推進、環境保全意識の高揚に向け、新聞の「浄化槽の日特集記事」掲載など活発な啓発活動等を行っておられますことに深く敬意を表する次第であります。

さて、私たちが住む富山県は、大小三百余りの河川が流れ、多様な生物を育み、地下水を涵養するなど豊かな自然環境を有しており、私たちはこうした素晴らしい環境を守り、後世に引き継いでいく必要があります。

合併処理浄化槽は、下水道と同等の処理能力を有し、自然環境を保全する上で大変重要な役割を

果たす設備であり、皆様方による適正な維持管理が継続的になされてきたことにより、地域の生活排水対策と水質保全を担う装置として高い評価を得ております。加えて、先の令和6年能登半島地震における災害復旧の面においても、合併処理浄化槽のスピードやコストの有用性が再認識されております。

しかしながら、未だ単独処理浄化槽を使用されている世帯が多数あるのが現状であり、こうした状況を改善するべく、今後とも皆様とともに合併処理浄化槽の普及促進等に取り組んでまいりたいと考えております。

終わりに、公益社団法人富山県浄化槽協会のさらなるご発展と、新しい年が会員の皆様にとって健やかで希望に満ちた一年となりますようお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

市町村長さんへの要望・提案

今回で12回目となる市町村長要望は、上田会長に五十嵐・廣瀬両副会長、熊野専務理事が同行し、地元の支部長さん他の協力を得て、今年も全15市町村を訪問しました。今回は8人の首長さんに直接お会いすることができました。

全浄連の会長としても8年目となり、環境省、国土交通省、財務省などで大臣や幹部と話す機会に、「市町村長がこう言っている」という情報に大変関心を持たれるので、お聞かせいただき、国へも伝えたいと、要望・提案とともに情報交換も行いました。

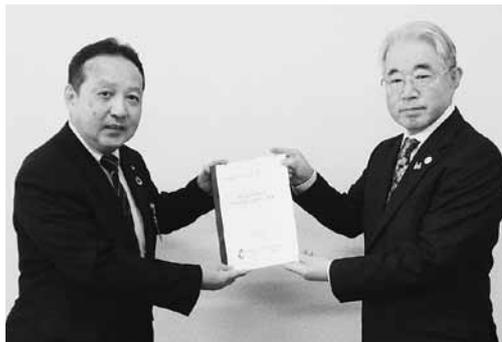
協会からは、富山の名水を守るため市町村が率先して単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換に取り組むこと、補助金を受けた浄化槽管理者の法定検査受検の徹底、法定協議会の設置、浄化槽のプロワ警報器設置に対する支援などを要望しました。

浄化槽に関する市町村長への要望・提案

- 1 汚水処理手法のベストミックス追求による持続可能な生活排水処理の実現について
- 2 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進について
- 3 個人の浄化槽設置者に対する維持管理費等の助成制度の創設等について
- 4 法定検査の受検促進及び浄化槽台帳整備への協力について
- 5 地震に強い浄化槽整備や災害に備えた体制づくりについて
- 6 法定協議会の設置について
- 7 浄化槽の脱炭素化の推進について
- 8 浄化槽の信頼向上のための警報器取付け促進について

10月20日(月)

南砺市 齊藤副市長さんと



砺波市 老建設水道部長さんと



10月21日(火)

滑川市 水野市長さんと

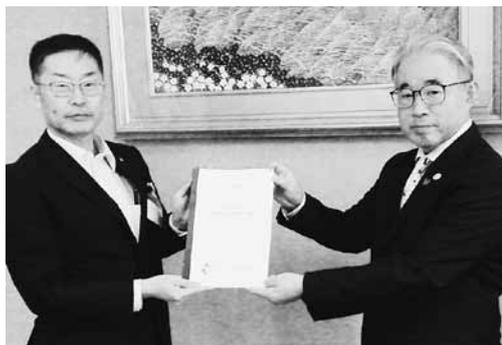


富山市 山森環境部長さんと



10月22日(水)

上市町 小竹副町長さんと



舟橋村 田中生活環境課長さんと



10月22日(水)

立山町 舟橋町長さんと

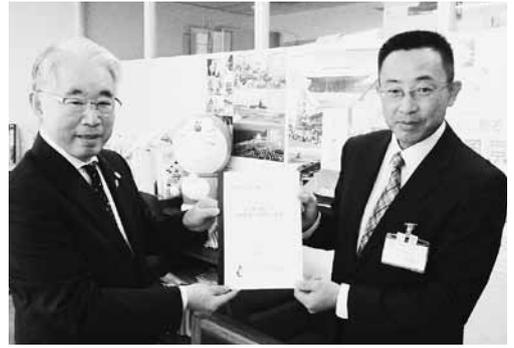


10月23日(木)

小矢部市 桜井市長さんと

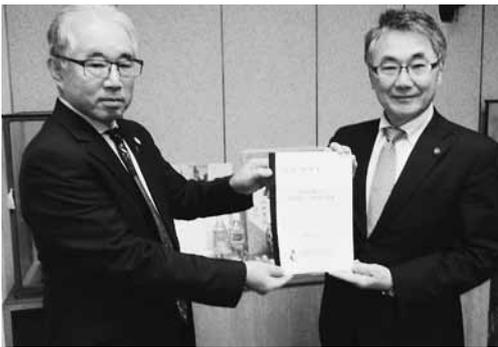


高岡市 大野生活環境文化部次長さんと



10月27日(月)

魚津市 村橋市長さんと



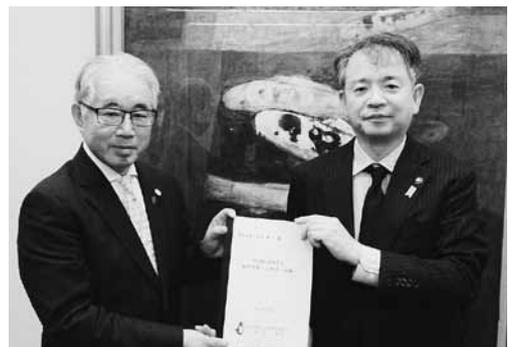
入善町 笹島町長さんと



朝日町 笹原町長さんと

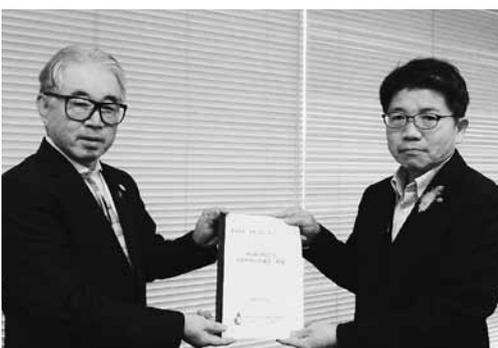


黒部市 武隈市長さんと

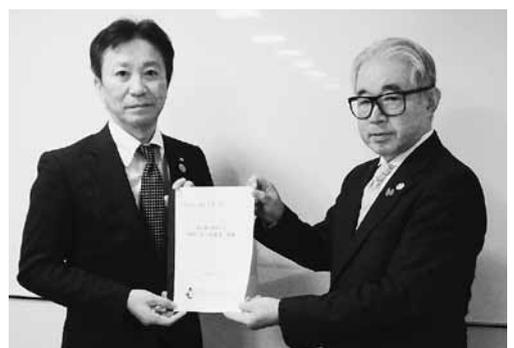


10月31日(金)

射水市 菅原市民生活部長さんと



氷見市 菊地市長さんと



富山県知事等への要望・提案

◆ 富山県知事への要望・提案

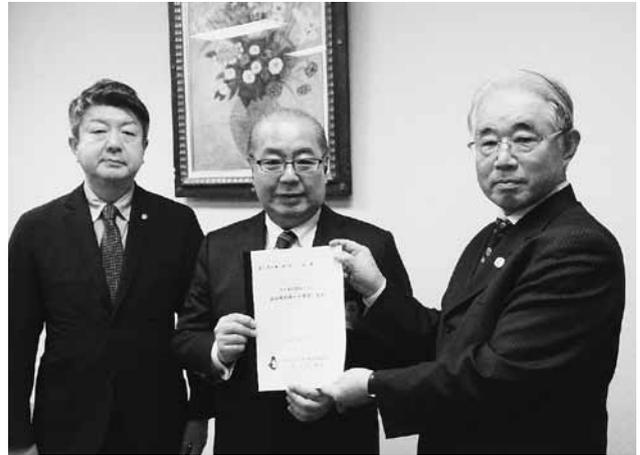
令和7年12月17日(水) 17:10～ 知事応接室

上田会長に廣瀬副会長及び熊野専務理事が同行し、富山県庁において「浄化槽に関する富山県知事への要望・提案」を実施しました。

11回目となる今回も、新田八朗知事に直接お会いして、「県が主体となった協議会の設置と浄化槽行政の推進」や「単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換促進」などを9項目にまとめた要望・提案書を手渡しました。

上田会長は、富山県内における浄化槽の現状をはじめ、全浄連会長としての働きの中で得た最新の国の動きや全国の情報を踏まえながら、懇談を

させていただきました。



新田知事に要望書を手渡す上田会長(右)

◆ 浄化槽に関する富山県知事への要望・提案 ◆

- 1 県が主体となった協議会の設置と浄化槽行政の推進について
- 2 特定既存単独処理浄化槽に対する措置の強化について
- 3 単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換促進について
- 4 個人の浄化槽設置者の維持管理費の負担軽減に取り組む市町村への支援について
- 5 県民の浄化槽に対する理解増進のための広報・環境教育の充実と法定検査の推進について
- 6 浄化槽の信頼性向上のための警報器取付けの促進について
- 7 浄化槽の維持管理の向上を支える精度の高い浄化槽台帳の整備促進について
- 8 浄化槽の脱炭素化の推進について
- 9 災害に備えた体制づくりと地震に強い浄化槽の整備について

◆ 富山県生活環境文化部長への要望・提案

同日 16:30～ 生活環境文化部長室

知事への要望・提案に先立ち、生活環境文化部長室において杉田聡生活環境文化部長に対し要望・提案書を渡し、中島次長、九澤参事、森環境政策課長など多くの方に同席をいただき、要望・提案の説明及び情報交換を行いました。



杉田生活環境文化部長と

令和7年度(7月～)の主な事業活動状況

◆第3回青年部会幹事会

- 7月18日(金) 10:00～ 富山商工会議所ビル
・ 青年部会活動等について



◆浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会第1回検査員連絡会

- 7月30日(水) 13:00～ 《愛知県名古屋市》

◆機関誌「浄化槽とやま」第98号発送

- 7月31日(木)



◆親子環境教室

- 8月12日(火) 11:00～ 富山県国際健康プラザ(とやま健康パーク)
・ 参加者: 来場した親子(約20名)
・ スタッフ: 青年部会 10名、事務局 2名



◆令和7年度 浄化槽管理士研修会 43名受講(会員41名、非会員2名)

- 8月26日(火) 10:00～ 富山産業展示館(テクノホール)

- (1) 講師: 大西尚也 富山県環境政策課技師
「浄化槽行政の動向について」
- (2) 講師: 岡城孝雄 岡城技術士事務所所長
「あらためて浄化槽の基本事項について・最新小型浄化槽の構造・機能について」
- (3) 講師: 武田文彦(公財)日本環境整備教育センター調査研究
第1チームリーダー
「浄化槽保守点検業の登録に係る研修」



◆こども環境教室

- 8月28日(木) 11:00～ 富山県国際健康プラザ(とやま健康パーク)
・ 参加者: 高岡西部小学校4年生(約90名)
・ スタッフ: 青年部会 10名、事務局 2名



◆第1回富山県地方保証制度審査委員会

- 8月29日(金) 15:00～ 富山商工会議所ビル

- (1) 委員長及び委員長職務代理の互選について
- (2) 審査案件(機能保証制度申請検討中の浄化槽)について



◆「県民一斉防災訓練 シェイクアウトとやま」に参加

- 9月1日(月) 10:00～

- ・ 事務所内で安全確保行動、スマートフォン(LINE)による検査員の「安否確認訓練」を実施

◆浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会第2回検査員連絡会《富山市呉羽ハイツ》

9月11日（木）～12日（金）

- ・ 毎年各県持ち回りで開催し、今年は富山県が担当
- ・ 7県9機関から38名が参加し、現場研修、15分間スピーチ等を実施



◆全浄連北陸地区協議会第2回各県会長会議《新潟県上越市》

9月24日（水）～25日（木）

- ・ 新潟・石川・福井・富山の4県が毎年持ち回りで開催。今年は新潟県が担当。各県の会長、事務局長が浄化槽に関する課題について情報交換、現地視察は岩の原葡萄園ほか



◆令和7年度富山県総合防災訓練 8名参加

9月28日（日）8：30～ 南砺市城南屋内グラウンド（メイン会場）

- ・ 富山県西部を震源とするマグニチュード7.0の地震が発生。砺波市及び南砺市で震度6強を観測、多数の家屋の倒壊、火災、土砂災害が発生し、インフラ等に甚大な被害が発生したとの想定
- ・ メイン会場に本部を設置し、上田会長ほか協会職員、嶋田支部長ほか砺波支部会員の協力のもとに、能登半島地震で被災した2基の浄化槽の写真パネルを展示ブースに掲示して被災状況チェックシートに基づき、浄化槽使用の可否を判断する訓練を実施



◆「浄化槽の日」普及啓発事業

- ・ 10月1日（水）富山新聞社、北日本新聞社、建設新報に特集記事を掲載



10月1日 富山新聞



10月1日 北日本新聞



10月1日 建設新報



令和7年度「浄化槽の日」ポスター

- ・ KNBラジオ放送で「浄化槽の日」をPR
毎週水曜日の朝8時30分からのニュースの時間帯に放送しているラジオCMを、9月3日～10月29日の間「浄化槽の日」バージョンに変更して放送

◆第39回全国浄化槽大会《東京都》

10月1日（火）14：30～

- ・ 上田会長、熊野事務局長出席



◆「商工会議所ビル 防災訓練」に参加

10月8日（水）10：00～

- ・ 火災発生を想定した「緊急避難訓練」に事務局から5名参加



◆「とやま環境フェア2025」に参加出展（本紙12頁に掲載）

10月11日（土）～12日（日） 高岡テクノドーム

- ・ ブース来場者・アンケート回答数 334家族 約500名



◆第39回全国浄化槽技術研究集会・浄化槽検査員研究会

第47回浄化槽行政担当者研究会《茨城県水戸市》

10月15日（水）～16日（木）

- ・ 上田会長、熊野事務局長、検査員1名出席



◆第4回青年部会幹事会

10月17日（金）15：00～ 富山商工会議所ビル

- ・ 青年部会活動等について

◆市町村長への要望・提案（15市町村訪問）（本紙5・6頁に掲載）

10月20日（月）～31日（金）

- ・ 10/20：南砺市、砺波市
- ・ 10/21：滑川市、富山市
- ・ 10/22：上市町、舟橋村、立山町
- ・ 10/23：小矢部市、高岡市
- ・ 10/27：魚津市、入善町、朝日町、黒部市
- ・ 10/31：射水市、氷見市

◆第13回富山に^{い い こ}ecoとプロジェクト

10月26日（日）8：30～ 富山市岩瀬浜海水浴場⇒荒天により中止

◆第15回TJK杯ゴルフコンペ 16名参加

11月7日（金）10：00～

- ・ 会 場：太閤山カントリークラブ
- ・ 優勝者：島 小一 氏

（株）高岡市衛生公社



◆第1回精度管理委員会

11月10日（月）14：00～15：00 富山商工会議所ビル

- (1) 令和6年度法定検査実施結果及び採水員検査の精度管理結果について
- (2) 令和7年度採水員検査精度管理計画（案）について



◆第1回正副会長会議

11月20日（木）11：30～13：20 ANA クラウンプラザホテル富山
・ 第1回臨時理事会の提出議題等について 他



◆第1回臨時理事会（本紙12頁に掲載）

11月20日（木）13：30～15：00 富山商工会議所ビル
〈理事11名、監事1名出席〉
・ 決議事項は、すべて原案通り承認されました。



◆環境出前講座（中部支部・新川支部合同開催）（本紙13頁に掲載）

11月26日（水）15：00～ 魚津商工会議所
・ 参加者：35名
・ 講師：西尾 正輝 氏（氷見市教育委員会文化振興課主査）
・ 演題：「イタセンパラを支える水循環
～氷見市が実践する保全活動～」



◆令和7年度浄化槽行政担当者会議

11月27日（木）10：00～ 第2電気ビル（Web 併用）
(1) 浄化槽関係事務や国の動きについて
(2) 令和7年度浄化槽特別一斉指導実施要領（案）について
(3) 法定検査受検率の向上について



◆浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会 研修会及び役員連絡会 《静岡県掛川市》

11月27日（木）～11月28日（金）
・ 熊野事務局長、高井検査課長、検査員1名出席



◆富山県生活環境文化部長要望・提案（本紙7頁に掲載）

12月17日（水）16：30～ 生活環境文化部長室

◆富山県知事要望・提案（本紙7頁に掲載）

12月17日（水）17：10～ 知事応接室

◆第2回臨時理事会（書面表決）

12月18日（木）16：00～ 富山商工会議所ビル

【決議事項】

第1号議案 上田会長叙勲受章祝賀会の件

- * 書面による表決参加の理事 総数21名のうちの提案者を除く20名
- ・ 決議事項は、全員一致の賛成をもって承認されました。

◆第2回職員会議・第1回検査員研修会

12月26日（金）9：00～12：00 事務所内

受賞のおよろこび



令和7年秋の叙勲 旭日小綬章

(令和7年11月26日)

環境省第1会議室で開催された叙勲伝達式において受章され、宮中春秋の間において天皇陛下への拝謁に臨まれました。

上田 勝 朗氏

(一社) 全国浄化槽団体連合会会長
(公社) 富山県浄化槽協会会長
(株)黒東アメニティ公社取締役副社長



第1回臨時理事会の開催

■ 令和7年11月20日(木) 13:30~15:00 富山商工会議所ビル

〈理事11名 (Web出席2名含む)、監事1名出席〉

◎ 決議事項は、すべて原案通り承認されました。

【決議事項】

- 第1号 市町村長及び富山県知事への要望・提案について
- 第2号 指定検査機関の指定(更新)について
- 第3号 浄化槽法定検査手数料の変更申請について
- 第4号 行政との情報交換会等の開催について
- 第5号 今後の事業予定について



【報告事項】

- 第1号 会長の職務執行状況について
- 第2号 専務理事の職務執行状況について
- 第3号 環境省二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金について
- 第4号 浄化槽管理士研修会の実施状況について
- 第5号 こども環境教室の開催について
- 第6号 富山県総合防災訓練における浄化槽の災害対応訓練について
- 第7号 退会届等の状況について
- 第8号 受賞のおよろこびについて
- 第9号 財政調整積立資産の一部取り崩しについて
- 第10号 NHKへの浄化槽普及啓発の働きかけについて

「とやま環境フェア2025」に参加出展

令和7年10月11日(土)~12日(日) 高岡テクノドーム

- ・ 浄化槽のミニチュアモデルで浄化槽の仕組みを紹介し、体験コーナーでは浄化槽で働く「微生物」を顕微鏡とパソコン画面を使って観察してもらいました。
- ・ パネル展示でクイズを出題し、回答用紙でアンケートを実施しました。
- ・ ブース来場者・アンケート回答数 334家族 約500名



浄化槽行政に携わって

富山県生活環境文化部環境政策課 副主幹 早坂 英明



早坂 英明 氏

令和6年4月に環境政策課に着任し、浄化槽行政を担当して1年半が経過しました。着任後は能登半島地震で被災した浄化槽の復旧に取り組み、市への支援や調整を進めてきました。現在も一部復旧が続いていますが、関係の皆様のご協力により円滑な対応ができましたことを心より感謝申し上げます。

令和7年度からは国の特定既存単独処理浄化槽に対する措置に関する指針改定を踏まえ、厚生センター等と連携し運用体制を整備しました。今後も貴協会並びに会員の皆様と協力し、円滑な対応を進めてまいります。

また、平常時から維持管理を担う保守点検・

清掃事業者、指定検査機関として法定検査を実施する協会の皆様には、地域の生活環境保全にご尽力いただきありがとうございます。こうした皆様の支えがあつてこそ、浄化槽は適切に機能しているものと考えています。

今後とも、地域に信頼される浄化槽行政を推進してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



被災浄化槽の様子

環境出前講座を開催（中部支部・新川支部合同開催）

◎令和7年11月26日（水）

15：00～魚津商工会議所

- 講師に氷見市教育委員会文化振興課主査の西尾 正輝 氏をお招きして、「イタセンパラを支える水循環～氷見市が実践する保全活動～」と題してご講演いただきました。
- 日本で3か所だけに住む国指定天然記念物イタセンパラを知ってもらうために、廃校（旧仏生寺小学校）を「ひみラボ水族館」として活用して行っている、イタセンパラの生態や河川教育を通じて人と天然記念物を近づける活動について、貴重な写真や絵図を用いて分かりやす



くお話しくださいました。

イタセンパラの一生は摩訶不思議で、地域の米作りが生息を支えているなど大変興味深いものでした。

- 今回も当協会の新川支部と中部支部、新川地区浄化槽協会及び上市浄化槽協会の4団体合同で開催しました。
- 当日は、35名の参加があり、講座終了後に開催した意見交換会も大盛況でした。



■ 会員情報

〈入退会〉 なし

▶ 令和7年12月末現在

正会員 90社 賛助会員 14社 計 104社

■ 今後の開催予定（総会・理事会等）

▶ 第1回 法定検査運営委員会

と き：令和8年2月6日（金）14：00～
と ころ：富山県民会館

▶ 第2回 総務委員会

と き：令和8年3月11日（水）15：00～
と ころ：富山商工会議所ビル

▶ 第2回 定例理事会

と き：令和8年3月24日（火）15：00～
と ころ：富山商工会議所ビル

▶ 第14回 定時総会

と き：令和8年6月9日（火）
と ころ：富山商工会議所ビル

▶ 第7期指定採水員指定講習会

と き：令和8年2月10日（火）13：00～
と ころ：富山産業展示館（テクノホール）
（予備日）

と き：令和8年2月26日（木）13：00～
と ころ：富山商工会議所ビル

*できる限り、2月10日（火）の受講にご協力ください。

▶ 令和8年度浄化槽管理士研修

業登録更新に必要な浄化槽保守点検業務に関する研修として、「浄化槽管理士研修会」を今年も8月中旬に開催します。詳細は決まり次第お知らせしますが、受講申請は、開催日の2か月前から先着順で受け付けし、定員に達し次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

■ 浄化槽法定検査手数料の改定について（令和8年1月5日 富山県報第5466号告示・1月14日第5469号正誤）

当協会では、合併処理浄化槽は平成3年から34年間、単独処理浄化槽は平成20年から17年間の長きにわたり法定検査手数料を据え置いて運営してまいりましたが、昨今の人件費や諸物価が高騰する中、指定検査機関として引き続き事業の適正な執行を維持していくため、富山県の承認を得て、令和8年4月から検査手数料を改定させていただくこととなりました。

ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

◎ 浄化槽法定検査手数料（令和8年4月1日から）

7条検査（浄化槽法第7条検査の規定による検査）

※令和8年4月1日以降の依頼受付分から新料金になります

浄化槽の 処理対象人員	10人以下	11人以上 20人以下	21人以上 100人以下	101人以上 300人以下	301人以上 500人以下	501人以上 2000人以下	2001人以上
現 行（円）	10,000	11,000	12,000	15,000	17,000	20,000	24,000
新料金（円）	<u>12,000</u>	<u>13,000</u>	<u>14,000</u>	<u>17,000</u>	<u>20,000</u>	<u>23,000</u>	<u>27,000</u>

11条検査（浄化槽法第11条の規定による検査）

※令和8年4月1日以降の検査実施分から新料金になります

浄化槽の 処理対象人員	10人以下	11人以上 20人以下	21人以上 100人以下	101人以上 300人以下	301人以上 500人以下	501人以上 2000人以下	2001人以上
現 行（円）	6,000	7,000	8,000	11,000	13,000	16,000	20,000
新料金（円）	<u>7,000</u>	<u>9,000</u>	<u>10,000</u>	<u>13,000</u>	<u>15,000</u>	<u>19,000</u>	<u>23,000</u>

● 協会のおゆみ

● 第 98 号から続く

年 月 日	内 容	会 場
令和 7 年		
7 月 18 日	第 3 回 青年部会幹事会	富山商工会議所ビル
7 月 28 日	全浄連 正副会長会	東京都
7 月 30 日	浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会 第 1 回 検査員連絡会	愛知県 名古屋市
7 月 31 日	機関誌「浄化槽とやま」第 98 号発送	
8 月 12 日	親子環境教室	富山県国際健康プラザ
8 月 20 日	全浄連 正副会長会	東京都(Web 会議)
8 月 26 日	浄化槽管理士研修会	富山産業展示館(テクノホール)
8 月 28 日	こども環境教室	富山県国際健康プラザ
8 月 29 日	第 1 回 富山地方保証制度審査委員会	富山商工会議所ビル
9 月 1 日	県民一斉防災訓練 シェイクアウトとやま	事務所内
9 月 11 日～12 日	浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会 第 2 回 検査員連絡会	呉羽ハイツ
9 月 24 日～25 日	全浄連 北陸地区協議会 第 2 回各県会長会議・視察	新潟県 上越市
9 月 28 日	富山県総合防災訓練	南砺市 城南屋内グラウンド
10 月 1 日	「浄化槽の日」普及啓発事業 第 39 回 全国浄化槽大会	東京都
10 月 8 日	富山商工会議所ビル 防災訓練	富山商工会議所ビル
10 月 11 日～12 日	とやま環境フェア 2025	高岡テクノドーム
10 月 15 日～16 日	第 39 回 全国浄化槽技術研究会・浄化槽検査員研究会 第 47 回 浄化槽行政担当者研究会	茨城県 水戸市
10 月 17 日	第 4 回 青年部会幹事会	富山商工会議所ビル
10 月 20 日～31 日	市町村長要望	全 15 市町村
11 月 7 日	第 15 回 TJK 杯ゴルフコンペ	太閤山カントリークラブ
11 月 10 日	第 1 回 精度管理委員会	富山商工会議所ビル
11 月 17 日	全浄連 正副会長会	東京都
11 月 20 日	第 1 回 正副会長会議 第 1 回 臨時理事会	ANA クラウンプラザホテル富山 富山商工会議所ビル
11 月 26 日	環境出前講座(中部支部・新川支部合同開催)	魚津商工会議所ビル
11 月 27 日	浄化槽行政担当者会議	第 2 電気ビル
11 月 27 日～28 日	浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会 研修会及び役員連絡会	静岡県 掛川市
12 月 17 日	富山県知事要望・提案、富山県生活環境文化部長要望・提案	富山県庁
12 月 18 日	第 2 回 臨時理事会	事務所内／書面表決
12 月 26 日	第 2 回 職員会議・第 1 回 検査員研修会	事務所内